

親と子の健康づくり一覧（予防接種版）

予約の上、予診票と母子健康手帳を持参ください



予防接種

場所：市内の予防接種実施医療機関

種 類	対象年齢	接種間隔及び回数	その他
ロタウイルス	ロタリックス [1価]	出生6週0日後から出生24週0日後まで	どちらか一つのワクチンを選択。効果は同じです ※途中での変更はできません
	ロタテック [5価]	出生6週0日後から出生32週0日後まで	
B型肝炎	生後1歳に至るまで（生後2か月頃から接種を開始）	3回接種 1回目と2回目は27日以上、1回目と3回目は139日以上の間隔をあける	1回目から3回目までにおおむね5～6か月かかります。生後2か月頃からなるべく早期に接種をはじめましょう
ヒブ (Hib：インフルエンザ菌b型)	初回	生後2か月から60か月に至るまで（5歳の誕生日の前日まで）	標準的な接種機会を逃した場合の接種方法〔生後7か月から12か月に至るまで〕：計3回 初回免疫 2回（※1歳までに）、追加免疫 1回〔1歳の誕生日から60か月に至るまで〕：1回 ※接種開始時期を問わず、1歳以降は1回のみ接種
	追加	初回終了後7か月以上、標準的には13か月までの間に1回	
小児肺炎球菌 (20価・15価結合型)	初回	生後2か月から60か月に至るまで（5歳の誕生日の前日まで）	※令和6年10月1日から20価が定期接種に加わる。15価から20価への変更は原則不可。 標準的な接種機会を逃した場合の接種方法〔生後7か月から12か月に至るまで〕 初回免疫 2回（間隔等は標準のとおり） 追加免疫 1回（1歳以降）〔1歳の誕生日から24か月に至るまで〕：2回（60日以上の間隔）〔2歳の誕生日から60か月に至るまで〕：1回
	追加	3回目終了後60日以上1回（1歳～1歳3か月の間）	
5種混合 (DPT-IPV-Hib) ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	第1期初回	生後2か月から90か月に至るまで（7歳6か月の前日まで）	20日以上、標準的には56日の間隔で3回（標準：生後2か月～12か月） 3回目終了後6か月以上あけて1回（標準：初回接種終了後12～18か月までの間）
	第1期追加		
BCG	生後1歳に至るまで	1回（標準：生後5か月～7か月）	
麻しん・風しん 混合(MR)	第1期	生後12か月から24か月に至るまで	※2期の予診票は該当年度の4月に個別通知。接種期間は4月1日～3月31日です。 ※1期2期ともに、令和6年度対象者に関しては、接種期間延長(R9.3.31まで)となっており、対象者には個別通知済(R7.4月)
	第2期	幼稚園・保育所の年長児相当	
水痘	生後12か月から36か月に至るまで	2回目(3か月以上、標準的には6か月～12か月の間)	
日本脳炎	第1期初回	生後6か月から90か月に至るまで（7歳6か月の前日まで）	【特例措置】 H19年4月1日以前に生まれた20歳未満の人 【対象期間】20歳の前日までの間、4回接種のうち不足回数分を接種できます。（ただし2期は9歳以降。）
	第1期追加	2回目終了後概ね1年後に1回（標準：4歳代）	
日本脳炎	第2期	9歳以上13歳未満（誕生日の前日まで）	
2種混合(DT) ジフテリア・破傷風	第2期	11歳以上13歳未満（誕生日の前日まで）	※11歳になる月末に個別通知
ヒトパピローマウイルス (HPV：子宮頸がん予防) 9価	小学6年生～高校1年生年齢相当の女性 (標準接種時期は中学1年生)	【15歳の誕生日までに1回目を接種】1回目から5月以上あけて2回目 【15歳の誕生日以降に1回目を接種】1回目から1月以上あけて2回目、2回目から3月以上あけて3回目	・平成25年6月より継続していた接種勧奨の差し控えは、令和3年11月26日をもって廃止されました。 ・2価・4価の定期接種は令和8年3月31日をもって終了となりました。令和8年4月1日より定期接種可能なワクチンは9価のみとなります。2価・4価から9価への交互接種は、医師と相談の上実施可能。 ※小学校6年生に上がる女子に4月に個別通知
RSウイルス母子免疫ワクチン	妊娠週数28週から37週に至るまでの妊婦	1回	※過去にRSウイルスにかかったことがある方、過去の妊娠時にRSウイルスワクチンを接種したことのある方も対象です。 ※接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠39週に至るまでの間に妊娠終了を予定している場合、その14日前までに接種を完了させることが望ましい。

※対象年齢の表記について…「至る」・「未満」ともに該当する日の前日までとなります。※予診票は総合福祉保健センター2階こども家庭支援センター（559-5701）または、医療機関でお渡しします。